

学校

教科	科目		期間	担当者		
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	2年生	単位数：2単位 [標準単位：2単位]	年間	小川 茂明	
指導目標						
1. 身近な日常生活で使う表現を覚え、英語でコミュニケーションをとる素地を培う。						
2. 世界のことを知りグローバルな人材の育成を目指す。						
スクーリング	全 35 回	面接指導： 12回 講義： 19回	教科書	東京書籍 All Aboard!		
レポート	全 8 回	添削指導： 6回 その他： 2回	学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	あり	学期： 2回	副教材	授業プリント (配付)		
定期試験の 評価割合	60%	評定算出方法 100法5段階評定				
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/11	火	ガイダンス 自己紹介等 Warm up1～3	○		第1回(5/16)
2	4/18	火	Pre1 My Name is ～		○	
3	4/25	火	Pre2 I like ～	○		
4	5/9	火	Les3 A Train Driver in Sanriku ①		○	
5	5/16	火	Les3 A Train Driver in Sanriku ②		○	
6	5/23	火	Les3 A Train Driver in Sanriku ③		○	第2回(6/13)
7	5/30	火	テスト対策①	○		
8	6/6	火	テスト対策②		○	
9	6/13	火	前期中間テスト			
10	6/20	火	テスト返却と振り返り	○		第3回(7/11)
11	6/27	火	Les4 A Miracle Mirror ①		○	
12	7/4	火	Les4 A Miracle Mirror ②		○	
13	7/11	火	Les4 A Miracle Mirror ③		○	
14	9/5	火	L5 Learning from the sea ①		○	第4回(9/26)
15	9/12	火	L5 Learning from the sea ②		○	
16	9/19	火	L5 Learning from the sea ③		○	
17	9/26	火	Target (to 不定詞)	○		
18	10/3	火	前期振り返り Les3～5	○		第5回(11/7)
19	10/10	火	前期振り返り Les3～5	○		
20	10/17	火	Reading 1 Short Stories in English ①		○	
21	10/24	火	Reading 1 Short Stories in English ②		○	
22	10/31	火	Reading 1 Short Stories in English ③		○	
23	11/7	火	後期中間テスト			
24	11/14	火	テスト返却と振り返り		○	
25	11/21	火	Extra Target (知覚動詞)	○		第6回(12/5)
26	11/28	火	Extra Target (知覚動詞)	○		
27	12/5	火	Les6 A Funny Picture from the Edo Period ①		○	
28	12/12	火	Les6 A Funny Picture from the Edo Period ②		○	第7回(1/23)
29	12/19	火	Les6 A Funny Picture from the Edo Period ③		○	

30	1/16	火	Pair Talk in English ①	○		第8回(2/27)
31	1/23	火	Pair Talk in English ②	○		
32	1/30	火	Pair Talk in English ③	○		
33	2/6	火	学習のまとめとテスト対策		○	
34	2/13	火	後期期末テスト			
35	2/20	火	テスト返却と振り返り		○	

教科		科目		期間	担当者	
理科		科学と人間生活	単位数：2 単位 [標準単位：2単位]	年間	池野 和徳	
指導目標						
1. SI (国際単位系) 及び物理・化学・生物的分野に視点をあて、物事の数値的などらえ方を身に付ける						
2. 地球上の物質の成立ちについて、原子・分子を始め、それら化学構造等の科学的な見方ができるようになる						
スクーリング	全 35 回	面接指導： 9回 講義： 26回	教科書	第一学習社 科学と人間生活		
レポート	全 8 回	添削指導： 6回 その他： 2回	学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	中間・期末 あり	学 期： 1回	副教材	なし		
定期試験の 評価割合	33 %	その他の評価の観点 提出物、授業態度	評定算出方法	100点法5段階評定		
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/11	火	宇宙の始まりと原子創成		○	第1回(5/16)
2	4/18	火	国際単位系 [SI] 単位の変換		○	
3	4/25	火	組立単位		○	
4	5/9	火	元素の周期表		○	
5	5/16	火	原子の構造		○	
6	5/23	火	原子と元素	○		第2回(6/13)
7	5/30	火	炭素・窒素代謝と微生物	○		
8	6/6	火	有機養液栽培と炭素代謝	○		
9	6/13	火	中間テスト		○	
10	6/20	火	テスト返却		○	第3回(7/11)
11	6/27	火	有機養液栽培と窒素代謝	○		
12	7/4	火	有機養液栽培と各種計測	○		
13	7/11	火	食品中の主な成分と性質		○	
14	9/5	火	栄養素の役割		○	第4回(9/26)
15	9/12	火	糖類		○	
16	9/19	火	糖類の反応		○	
17	9/26	火	期末テスト		○	
18	10/3	火	テスト返却		○	第5回(11/7)
19	10/17	火	電流と熱	○		
20	10/24	火	電流と電圧と抵抗と熱	○		
21	10/31	火	炭水化物		○	
22	11/7	火	アミノ酸とタンパク質		○	第6回(12/5)
23	11/14	火	脂質		○	
24	11/21	火	無機塩類		○	
25	11/28	火	中間テスト		○	
26	12/5	火	テスト返却		○	第7回(1/16)
27	12/12	火	ビタミン	○		
28	1/9	火	身近な繊維		○	
29	1/16	火	衣料原料の構造と加工	○		
30	1/23	火	天然繊維・動物繊維		○	第8回(2/6)
31	1/30	火	天然繊維・植物繊維		○	
32	2/6	火	期末テスト		○	
33	2/13	火	テスト返却		○	
34	2/20	火	天然繊維		○	第8回(2/6)
35	2/27	火	化学繊維		○	

2023年度年間教育計画

面接指導施設：東海文化高等専修学校

教科		科目		期間	担当者	
国語		現代の国語(2年)	単位数：1単位[標準単位：2単位]	年間	片山 誠	
指導目標						
1. 国語の基礎力を習得する。						
2. 評論文や小説の講読を行い、鑑賞する心情を養う。						
スクーリング	全35回	面接指導：7回	教科書		現代の国語	
		講義：24回				
レポート	全7回	添削指導：7回	学習図書		自校作成の教材資料を使用	
		その他：回				
定期試験	あり	学期：2回	副教材		新国語便覧	
定期試験の評価割合	70%		評定算出方法		100点法 5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート(締切期日)
1	4/17	月	オリエンテーション 国語を学習するにあたって	○		第1回(9/12)
2	4/24	月	「本当の自分」幻想①	○		
3	5/8	月	「本当の自分」幻想②		○	
4	5/15	月	「本当の自分」幻想③		○	
5	5/22	月	「本当の自分」幻想④		○	
6	5/29	月	夢十夜①		○	第2回(9/27)
7	6/5	月	夢十夜② 質疑応答・テスト対策		○	
8	6/12	月	前期中間テスト (定期試験)			
9	6/19	月	テスト返却・解説		○	第3回(10/18)
10	6/26	月	夢十夜③		○	
11	7/3	月	夢十夜④		○	
12	7/10	月	夢十夜⑤		○	
13	9/4	月	夢十夜⑥		○	
14	9/11	月	質疑応答・テスト対策		○	第4回(11/1)
15	9/25	月	前期期末テスト (定期試験)			
16	10/2	月	テスト返却・解説		○	
17	10/16	月	ものとことば①	○		
18	10/23	月	ものとことば②		○	第5回(11/29)
19	10/30	月	ものとことば③		○	
20	11/6	月	ものとことば④		○	
21	11/13	月	ものとことば⑤		○	
22	11/20	月	質疑応答・テスト対策		○	
23	11/27	月	後期中間テスト (定期試験)			第6回(1/17)
24	12/4	月	テスト返却・解説		○	
25	12/11	月	鏡①	○		
26	12/18	月	鏡②		○	
27	1/15	月	鏡③		○	第7回(2/14)
28	1/22	月	鏡④		○	
29	1/29	月	鏡⑤ 質疑応答・テスト対策		○	
30	2/5	月	後期期末テスト (定期試験)			
31	2/19	月	テスト返却・解説	○		
32	2/26	月	無彩の色①		○	
33	3/4	月	無彩の色②	○		
34	3/11	月	無彩の色③	○		
35	3/18	月	無彩の色④		○	

2023年度年間教育計画

面接指導施設：東海文化高等専修学校

教科	科目		期間	担当者		
情報	情報 I	単位数：2 単位 [標準単位：2 単位]	年間	戸塚 昭司		
指導目標 情報やデータを収集、整理、分析及び加工して自己表現ができるように、必要な基礎的な知識と技術を身に付け、感性を高め、創造的な表現技法と鑑賞の能力を伸ばす。						
スクーリング	全 35 回	面接指導： 10回 講義： 25回	教科書	図説情報 I (実教出版)		
レポート	全 6 回	添削指導： 6回 その他： 0回	学習図書	なし		
定期試験	あり	学期： 1回	副教材	自校作成の教材資料を使用		
定期試験の 評価割合	60%	評定算出方法 100法5段階評定				
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	金	オリエンテーション、情報と情報社会		○	第1回(4/28)
2	4/21	金	社会の変化と個人の責任、携帯電話の使用上の注意		○	
3	4/28	金	社会の変化と個人の責任、情報の信頼性	○		
4	5/12	金	個人情報とその保護		○	第2回(5/26)
5	5/19	金	メディアとその特徴		○	
6	5/26	金	メディアリテラシー	○		
7	6/2	金	マルウェア		○	第3回(6/30)
8	6/9	金	個人による安全対策		○	
9	6/16	金	安全な情報技術	○		
10	6/23	金	著作権1		○	第4回(9/29)
11	6/30	金	著作権2	○		
12	7/7	金	デジタル情報の特徴		○	
13	7/14	金	2進数		○	第5回(11/24)
14	9/1	金	16進数		○	
15	9/8	金	2進数		○	
16	9/15	金	文字の表し方		○	第4回(9/29)
17	9/22	金	音のデジタル化、		○	
18	9/29	金	前期試験、音のデジタル化		○	
19	10/6	金	コミュニケーション		○	第5回(11/24)

20	10/13	金	電子メール、ネットワーク		○	
21	10/20	金	インターネットの仕組み1		○	
22	10/27	金	インターネットの仕組み2	○		
23	11/10	金	POS システム		○	
24	11/17	金	QR コード		○	
25	12/1	金	問題解決	○		第5回(11/24)
26	12/8	金	情報の整理と管理		○	
27	12/15	金	分析・表・グラフ		○	
28	1/12	金	コンピュータとソフトウェア		○	
29	1/19	金	プログラムの基本		○	
30	1/26	金	アルゴリズム	○		
31	2/2	金	プログラムの基本1		○	
32	2/9	金	プログラムの基本2	○		
33	2/16	金	後期試験、プログラムの基本3		○	
34	3/1	金	プログラミング	○		
35	3/8	金	プログラミング	○		

2023年度年間教育計画

面接指導施設：東海文化高等専修学校

教科		科目		期間	担当者	
数学		数学I	単位数：2単位 [標準単位：2単位]	年間	竹島 正樹	
指導目標 不等式、方程式、集合と命題を通して、数学における必要な知識を習得し数学的な物の見方や考え方を養う。						
スクーリング	全 35 回	面接指導：9回 講義：22回	教科書	数研出版 新 高校の数学 I		
レポート	全 8 回	添削指導：6回 その他：2回	学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	あり	学 期：2回	副教材	東京書籍 ニューファースト		
定期試験の評価割合	70%		評定算出方法	100点法5段階評定		
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート(締切期日)
1	4/14	金	オリエンテーション・ガイダンス	○		第1回(5/12) ニューファースト P25-P26 (1次方程式・不等式)
2	4/21	金	1次方程式		○	
3	4/28	金	不等式の作り方		○	
4	5/12	金	不等号の性質		○	
5	5/19	金	1次不等式の解き方①		○	
6	5/26	金	1次不等式の解き方②		○	第2回(6/16) ニューファースト P28-P29(1次不等式①)
7	6/2	金	連立1次不等式の解き方①		○	
8	6/9	金	連立1次不等式の解き方②	○		
9	6/16	金	前期中間試験			第3回(9/1) ニューファースト P32-P33(二次方程式①)
10	6/23	金	試験返却・解説	○		
11	6/30	金	2次方程式の解法①		○	
12	7/7	金	2次方程式の解法②		○	
13	9/1	金	2次方程式の解法③		○	
14	9/8	金	2次方程式の解法④		○	第4回(9/29) ニューファースト P34-P35(二次方程式②)
15	9/15	金	文章題と方程式・不等式の利用①		○	
16	9/22	金	文章題と方程式・不等式の利用②	○		
17	9/29	金	前期期末試験			
18	10/6	金	試験返却・解説	○		第5回(11/10) ニューファースト P30-P31 (1次不等式②[復習])
19	10/13	金	第4章 集合と論証 集合の定義		○	
20	10/20	金	和集合と共通部分		○	
21	10/27	金	補集合とド・モルガンの法則		○	
22	11/10	金	部分集合、集合の要素の個数		○	
23	11/17	金	集合を用いた文章題への応用	○		第6回(12/1) ニューファースト P84-P85(集合)
24	12/1	金	後期中間試験			
25	12/8	金	試験返却・解説	○		
26	12/15	金	命題の定義		○	
27	1/12	金	命題の真偽		○	第7回(1/12) ニューファースト P86-P87(命題の真偽)
28	1/19	金	必要条件・十分条件		○	
29	1/26	金	命題の否定・逆・裏・対偶①		○	
30	2/2	金	命題と集合	○		
31	2/9	金	後期期末試験			第8回(2/9) ニューファースト P87-P88 (命題と集合)
32	2/16	金	試験返却・解説	○		
33	3/1	金	命題の否定・逆・裏・対偶②		○	
34	3/5	火	対偶を使った命題の証明		○	
35	3/8	金	背理法を用いた証明		○	

2023年度年間教育計画

面接指導施設：東海文化高等専修学校

教科		科目		期間	担当者	
保健体育		体育		単位数：3 単位 [標準単位：2 単位]	年間	山下和美
指導目標 1. 基礎運動の実践を通じて体力向上 2. 物品論小生を養う						
スクーリング		全 35 回	面接指導：8 回 講義：26 回	教科書	大修館ステップ	
レポート		全 8 回	添削指導：6 回 その他：2 回	学習図書	自校作成の教材資料を使用	
定期試験		あり	学期：1 回	副教材	なし	
定期試験の評価割合		%		評定算出方法	100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート(締切期日)
1	4/17	A	オリエンテーション	○		第1回(5/22)
2	24		準備体操、集団行動		○	
3	5/8		"	○		
4	15		"		○	
5	22		体力テスト		○	
6	29		"		○	第2回(6/12)
7	6/8		バレーボール	○		
8	12		"		○	
9	19		"		○	第3回(7/12)
10	26		"	○		
11	3/3		"		○	
12	10		"		○	
13	9/4		"		○	
14	11		サッカー		○	第4回(9/25)
15	25		"		○	
16	10/2		"		○	
17	16		"		○	
18	23		"		○	
19	30		"		○	第5回(11/27)
20	11/6		"	○		
21	13		体力テスト		○	
22	20		"	○		
23	27		バドミントン		○	第6回(12/21)
24	12/4		"		○	
25	11		"	○		
26	18		"	○		
27	21	木	"		○	
28	1/15	月	"		○	第7回(1/22)
29	22		バスケットボール		○	
30	29		"		○	
31	2/5		"		○	
32	12		"		○	第8回(2/26)
33	26		"		○	
34	3/4		"		○	
35	7	木	"		○	

2023年度年間教育計画

面接指導施設：東海文化高等専修学校

教科		科目		期間	担当者	
社会		新地理総合	単位数：2単位[標準単位：2単位]	年間	萩原 達也	
指導目標						
1 地図上の位置や時差の計算といった基本を抑え、他国の文化や産業についてアクティブラーニングを通し学ぶ。						
2 ヨーロッパや東南アジアの工業や商業の発展に触れ、日本の工業や商業の比較をし、違いを理解する。						
スクーリング	全 35 回	面接指導：8回 講義：23回	教科書	新地理総合		
レポート	全 8 回	添削指導：6回 その他：2回	学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	あり	学期：2回	副教材	新地理総合ノート		
定期試験の評価割合	70 %		評定算出方法	100法5段階評定		
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート(締切期日)
1	4/14	金	オリエンテーション	○		第1回(5/26)
2	4/21	金	地球上の位置と時差	○		
3	4/28	金	地球上の位置と私たちの生活		○	
4	5/12	金	時差と私たちの生活		○	
5	5/19	金	地球儀と地図		○	
6	5/26	金	身の回りの地図		○	第2回(6/16)
7	6/2	金	統計地図の種類と利用		○	
8	6/9	金	前期中間まとめ	○		
9	6/16	金	テスト			第3回(6/23)
10	6/23	金	国家間の結び付き		○	
11	6/30	金	貿易によって結び付く世界		○	
12	7/7	金	さまざまな交通網の発達		○	
13	7/14	金	世界を結ぶ通信網の発達		○	第4回(9/22)
14	9/1	金	観光のグローバル化		○	
15	9/8	金	生活文化を考察する方法		○	
16	9/15	金	大地形と人々の生活	○		
17	9/22	金	まとめ		○	第5回(11 / 10)
18	9/29	金	テスト			
19	10/6	金	変動帯と人々の生活		○	
20	10/13	金	安定地域と人々の生活	○		
21	10/20	金	河川がつくる地形と人々の生活		○	
22	10/27	金	海岸の地形と人々の生活		○	第6回(12 / 8)
23	11/10	金	氷河地形・乾燥地形・カルスト地形と人々の生活		○	
24	11/17	金	気候・降水と人々の生活	○		
25	11/24	金	まとめ	○		
26	12/1	金	テスト			第7回(1 / 26)
27	12/8	金	大気大循環と人々の生活		○	
28	12/15	金	世界の植生と気候区分		○	
29	1/12	金	熱帯の生活		○	
30	1/19	金	乾燥帯の生活		○	第8回(2 / 23)
31	1/26	金	温帯の生活		○	
32	2/2	金	まとめ	○		
33	2/9	金	テスト			
34	2/16	金	亜寒帯・寒帯の生活		○	

2023年度年間教育計画

面接指導施設：東海文化高等専修学校

教科		科目		期間	担当者	
芸術		美術 I		年間	赤堀 政志	
		単位数：2 単位 [標準単位：2 単位]				
指導目標 美術について幅広く学ぶとともに、絵を描くことや物を作る喜びを体験する。						
スクーリング	全 35 回	面接指導： 11回 講義： 24回	教科書	光村図書出版 美術1		
レポート	全 8 回	添削指導： 6回 その他： 2回	学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	なし	学期： 回	副教材	なし		
定期試験の 評価割合	%	評定算出方法 100法5段階評定				
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/10	月	オリエンテーション	○		第1回(5/8)
2	17	月	形と色①	○		
3	24	月	形と色②		○	
4	5/1	月	缶を描く①	○		
5	8	月	缶を描く②		○	
6	15	月	缶を描く③		○	第2回(6/5)
7	22	月	缶を描く④		○	
8	29	月	箱を描く①	○		
9	6/5	月	箱を描く②		○	
10	12	月	遠近法について	○		第3回(7/10)
11	19	月	自分の部屋を描く①	○		
12	26	月	自分の部屋を描く②		○	
13	7/3	月	自分の部屋を描く③		○	
14	10	月	自分の部屋を描く④		○	
15	24	月	「BOXアート」①	○		第4回(9/25)
16	9/4	月	「BOXアート」②		○	
17	11	月	「BOXアート」③		○	
18	25	月	「BOXアート」④		○	
19	10/2	月	ゆるキャラを描く①	○		第5回(10/30)
20	16	月	ゆるキャラを描く②		○	
21	23	月	ゆるキャラを描く③		○	
22	30	月	ゆるキャラを描く④		○	
23	11/6	月	ベニヤ人を作る①	○		第6回(11/27)
24	13	月	ベニヤ人を作る②		○	
25	20	月	ベニヤ人を作る③		○	
26	27	月	ベニヤ人を作る④		○	
27	12/4	月	ぬいぐるみを作る①	○		第7回(1/15)
28	11	月	ぬいぐるみを作る②		○	
29	18	月	ぬいぐるみを作る③		○	
30	1/8	月	ぬいぐるみを作る④		○	
31	15	月	ぬいぐるみを作る⑤		○	

32	1/22	月	三月のカレンダー①	○		第8回(2/19)
33	29	月	三月のカレンダー②		○	
34	2/5	月	三月のカレンダー③		○	
35	19	月	三月のカレンダー④		○	

教科	科目		期間	担当者
保健体育	保健		単位数：2 単位 [標準単位：2単位]	年間 山下和夫
指導目標 1. 2.				
スクーリング	全 35 回	面接指導： 8 回 講義： 25 回	教科書	大分県立 現代高等保健科
レポート	全 8 回	添削指導： 6 回 その他： 2 回	学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	あり	学期： 1 回	副教材	なし
定期試験の評価割合	%		評定算出方法	100法5段階評定

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート(締切期日)
1	4/13	木	健康の考え方や暮らし	○		第1回(5/18)
2	20		私たちの健康のあがり		○	
3	27		生活習慣病と予防と回復	○		
4	5/11		がんの原因と予防		○	
5	18		がんの治療と回復		○	
6	25		運動と健康		○	第2回(6/15)
7	6/1		食事と健康	○		
8	8		休息と睡眠と健康		○	
9	15		喫煙と健康		○	第3回(7/13)
10	22		飲酒と健康	○		
11	29		毒物・薬物と健康		○	
12	7/6		現代の感染症		○	
13	13		感染症の予防		○	第4回(8/18)
14	9/7		まとめ		○	
15	14		テスト前対策		○	
16	21		テスト		○	
17	28		性感染症、エイズと予防		○	第5回(11/19)
18	10/5		応急手当の意義と基本		○	
19	12		日常的な応急手当		○	
20	19		心肺蘇生法	○		第6回(12/14)
21	26		うつステージと健康		○	
22	11/2		思春期と健康	○		
23	9		性意識と性行動の選択		○	
24	16		妊娠、出産と健康		○	第7回(2/11)
25	30		避妊法と人工妊娠中絶	○		
26	12/7		高齢者生活と健康	○		
27	14		中高年期と健康		○	第8回(2/19)
28	1/11		保健サービスとその活用		○	
29	18		医療サービスとその活用		○	
30	25		医薬品の利便とその活用		○	
31	2/1		さまざまな保健活動や社会的支援		○	第8回(2/19)
32	8		保健に関わる環境づくりと社会参加		○	
33	15		まとめ		○	
34	22		テスト前対策		○	
35	2/29	木	テスト		○	

2023年度年間教育計画

面接指導施設：東海文化高等専修学校

教科	科目		期間	担当者	
外国語	コミュニケーション英語 I	3年生	単位数：2 単位 [標準単位：2 単位]	年間	小川 茂明
指導目標					
1. 身近な日常生活で使う表現を覚え、英語でコミュニケーションをとる素地を培う。					
2. 世界のことを知りグローバルな人材の育成を目指す。					
スクーリング	全 35 回	面接指導： 12回 講義： 19回	教科書	東京書籍 All Aboard!	
レポート	全 8 回	添削指導： 6回 その他： 2回	学習図書	自校作成の教材資料を使用	
定期試験	あり	学期： 2回	副教材	授業プリント (配付)	
定期試験の 評価割合	60%	評定算出方法 100法5段階評定			

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/11	火	ガイダンス 自己紹介等 Warm up1~3	○		第1回(5/16)
2	4/18	火	Pre1 How did you spend your spring vacation ?		○	
3	4/25	火	Pre2 Enjoyable! Because I ~ .	○		
4	5/9	火	Reading 1 Short Stories in English ①		○	
5	5/16	火	Reading 1 Short Stories in English ②		○	第2回(6/13)
6	5/23	火	Reading 1 Short Stories in English ③		○	
7	5/30	火	テスト対策①	○		
8	6/6	火	テスト対策②		○	
9	6/13	火	前期中間テスト			第3回(7/11)
10	6/20	火	テスト返却と振り返り	○		
11	6/27	火	Les6 A Funny Picture from the Edo Period ①		○	
12	7/4	火	Les6 A Funny Picture from the Edo Period ②		○	
13	7/11	火	Les6 A Funny Picture from the Edo Period ③		○	第4回(10/3)
14	9/5	火	Les6 文法のまとめ 「受け身」		○	
15	9/12	火	前期のまとめ	○		
16	9/19	火	L7 Living on Ice ①		○	
17	9/26	火	L7 Living on Ice ②		○	第5回(11/14)
18	10/3	火	L7 Living on Ice ③		○	
19	10/10	火	前期振り返り・文法内容のまとめ	○		
20	10/17	火	L8 Building Trust in Space ①		○	
21	10/24	火	L8 Building Trust in Space ②		○	第6回(12/5)
22	10/31	火	L8 Building Trust in Space ③		○	
23	11/7	火	テスト対策	○		
24	11/14	火	後期中間テスト		○	
25	11/21	火	テスト返却と振り返り	○		第7回(1/23)
26	11/28	火	Les9 Pigs from across the sea ① ②		○	
27	12/5	火	Les9 Pigs from across the sea ③		○	
28	12/12	火	学習の振り返り・文法内容のまとめ	○		
29	12/19	火	Les10 I Am Malala ①		○	第7回(1/23)
30	1/16	火	Les10 I Am Malala ②		○	

31	1/23	火	Les10 I Am Malala ③		○	第8回(2/27)
32	1/30	火	Pair talk in English ①	○		
33	2/6	火	テスト対策	○		
34	2/13	火	後期期末テスト			
35	2/20	火	テスト返却と振り返り	○		

2023年度年間教育計画

面接指導施設：東海文化高等専修学校

教科	科目		期間	担当者
現代文明論	高校現代文明論	単位数：1単位 [標準単位：1単位]	通信方式	落合 香織
指導目標 自らに「人生いかに生きるべきか」と問いかけ、意義ある人生を送るため、多様なものの見方の中から、正しいものの見方・考え方を確立し、人道主義・人格主義に基づいた思想を培う。				
スクーリング	全 5 回	面接指導：5 回 講義：0 回	教科書	東海大学出版 新編高校現代文明論
レポート	全 5 回	添削指導：5 回 その他：0 回	学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	なし	学期：回	副教材	配布プリント など
定期試験の 評価割合	%	評定算出方法 100法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	9/4	月	学習テーマ：高校現代文明論校長講話(担当：北田晃三先生) ・松前重義の生い立ちと東海大学の歴史 ・現代文明論の始まりと高校現代文明論で学ぶこと ①自分の人生について考える科目 意義ある人生を送るため、多様なものの見方から、正しいものの見方・考え方とは何かを考える ②人道主義・人格主義に基づいた考え方を学ぶ科目 人類の幸せや世界平和について考え、自分も他人も大事にできる心が持てるようになる	○		第1回 (10/2)
2	10/2	月	学習テーマ：「技能連携とは、問題解決で大切なこと」 ・専修学校と望星高校の関係 (技能連携とは) ・問題解決で大切なこと	○		第2回 (10/23) 将来の目標と実現のために必要なこと・やるべきことは何か考え、具体的な計画を立てる
3	10/23	月	学習テーマ：「気象災害について」 近年、異常気象の発生が増加する傾向にあり、気象災害のリスクが徐々に高まっている。気象災害の種類や危険性、情報の見方や発生時の行動などを確認し、自らの命を守るために取り組める対策について考え、防災への意識を高める。	○		第3回 (11/13) 家族と話し合いを持ち、災害発生時の避難経路や避難場所、所要時間を調べ確認する
4	11/13	月	学習テーマ：「エネルギー問題について」 私たちが豊かで便利な生活を送れている背景にはエネルギー資源が欠かせないことを再確認し、エネルギーに関する現状や問題点、環境への影響などに対する対策や自分たちで取り組める改善策について考える。	○		第4回 (12/4) 発電方法のメリットやデメリットを調べ、省エネルギーへの取り組みを考える
5	12/4	月	学習テーマ：「海洋ごみ問題について」 人間の生活環境の向上が自然環境に与える影響を知り、近年、特に問題となっているプラスチックごみについて現状や問題点、それに対する対策や自分たちで取り組める改善策について考える。	○		第5回 (12/20) 生活で利用しているプラスチック製品について調べ、ごみ減量について考える

2023年度年間教育計画

面接指導施設：東海文化高等専修学校

教科		科目		期間	担当者	
国語		国語総合 (3年)	単位数：2単位[標準単位：4単位]	年間	片山 誠	
指導目標						
1. 国語の基礎力を習得する。また、現代文や古典の講読を行い、鑑賞する心情を養う。						
スクーリング	全35回	面接指導：6回 講義：25回	教科書	国語総合		
レポート	全7回	添削指導：7回 その他：回	学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	あり	学期：2回	副教材	新国語便覧		
定期試験の評価割合	70%		評定算出方法	100点法5段階評定		
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート(締切期日)
1	4/13	木	オリエンテーション 「作品」石川啄木・概説	○		第1回(9/12)
2	4/20	木	「作品」石川啄木・短歌鑑賞	○		
3	4/27	木	「作品」北原白秋・概説・短歌鑑賞		○	
4	5/11	木	「作品」長塚節・斎藤茂吉・概説・短歌鑑賞		○	
5	5/18	木	「作品」俳句鑑賞		○	
6	5/25	木	「作品」まとめ		○	
7	6/1	木	「自由の制服」通読・構成確認		○	第2回(9/27)
8	6/8	木	「自由の制服」内容把握①		○	
9	6/15	木	前期中間テスト (定期試験)			
10	6/22	木	「自由の制服」内容把握②		○	第3回(10/18)
11	6/29	木	「自由の制服」内容把握③		○	
12	7/13	木	「自由の制服」まとめ		○	
13	9/7	木	「万葉集」概説・長歌		○	
14	9/14	木	「万葉集」反歌・表現内容		○	第4回(11/1)
15	9/21	木	「万葉集」東歌・防人歌		○	
16	9/28	木	「万葉集」まとめ		○	
17	10/5	木	「なめとこ山の熊」通読・登場人物・時代背景	○		
18	10/12	木	「なめとこ山の熊」風景描写・オノマトペ		○	第5回(11/29)
19	10/19	木	前期期末テスト (定期試験)			
20	10/26	木	「なめとこ山の熊」風景描写①		○	
21	11/2	木	「なめとこ山の熊」風景描写②		○	
22	11/9	木	「なめとこ山の熊」町での小十郎		○	
23	11/16	木	「なめとこ山の熊」ある熊との約束		○	第6回(1/17)
24	11/30	木	「なめとこ山の熊」まとめ		○	
25	12/7	木	後期中間テスト (定期試験)			
26	12/14	木	「伊勢物語」芥川・概説・登場人物・解釈①		○	
27	12/21	木	「伊勢物語」芥川・解釈②		○	第7回(2/14)
28	1/12	木	「伊勢物語」芥川・解釈③		○	
29	1/19	木	「伊勢物語」芥川・解釈④		○	
30	1/26	木	「伊勢物語」まとめ	○		
31	2/2	木	「論語」概説・解釈①	○		
32	2/9	木	「論語」解釈②		○	第8回(2/14)
33	2/16	木	後期期末テスト (定期試験)			
34	3/2	木	「論語」解釈まとめ	○		
35	3/9	木	学習のまとめ		○	

2023年度年間教育計画

面接指導施設：東海文化高等専修学校

教科		科目		期間	担当者	
数学		数学I	単位数：2単位(標準単位：2単位)	年間	竹島 正樹	
指導目標 統計や図形における基本的な知識・技能を定着させ、応用問題にも取り組むことができる						
スクーリング	全 35 回	面接指導：9回 講義：22回	教科書	東京書籍 改訂 新数学I		
レポート	全 8 回	添削指導：6回 その他：2回	学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	あり	学期：2回	副教材	東京書籍 ニューファースト		
定期試験の評価割合	70%		評定算出方法	100点法5段階評定		
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート(締切期日)
1	4/17	月	オリエンテーション・ガイダンス	○		第1回(5/15)
2	4/24	月	第5章 データの分析 データの並べかえ		○	ニューファースト
3	5/8	月	代表値の復習		○	P94-P95
4	5/15	月	中央値と四分位数		○	(度数分布表と代表値)
5	5/22	月	箱ひげ図の書き方		○	
6	5/29	月	箱ひげ図の読み方		○	第2回(6/12)
7	6/5	月	平均値・分散・標準偏差①	○		ニューファースト
8	6/12	月	前期中間試験			P96-P97
9	6/19	月	試験返却・解説	○		(四分位数と箱ひげ図)
10	6/26	月	平均値・分散・標準偏差②		○	第3回(9/4)
11	7/3	月	1変数データの分析		○	ニューファースト
12	7/10	月	2つのデータの相関関係		○	P98-P99
13	9/4	月	相関係数の意味		○	(分散と標準偏差)
14	9/11	月	相関係数の計算	○		第4回(9/25)
15	9/25	月	前期期末試験			ニューファースト
16	10/2	月	試験返却・解説	○		P100-P101
17	10/16	月	第2章 2次関数 中学校の復習		○	(相関関係と相関係数)
18	10/23	月	2次関数の平行移動①		○	
19	10/30	月	2次関数の平行移動②		○	第5回(11/1)
20	11/6	月	2次関数の標準形のグラフ		○	ニューファースト
21	11/13	月	2次式の平方完成		○	P50-P51
22	11/20	月	2次関数の一般形のグラフ	○		(2次関数①)
23	11/27	月	後期中間試験			
24	12/4	月	試験返却・解説	○		第6回(11/29)
25	12/11	月	第3章 三角比 三角形の相似		○	ニューファースト
26	12/18	月	三平方の定理と三角比の定義		○	P52-P53
27	12/21	木	三角比の求め方		○	(2次関数②)
28	1/15	月	三角比の利用		○	第7回(1/10)
29	1/22	月	三角比の相互関係		○	ニューファースト
30	1/29	月	三角形の面積	○		P68-P69
31	2/5	月	後期期末試験			(三角比①)
32	2/19	月	試験返却・解説	○		第8回(2/7) ニューファースト
33	2/26	月	正弦定理		○	
34	3/4	月	余弦定理		○	P70-P71
35	3/7	月	鈍角の三角比		○	(三角比②)

2023年度年間教育計画

面接指導施設：東海文化高等専修学校

教科	科目		期間	担当者		
理科	生物基礎	単位数：2単位 [標準単位：2単位]	年間	池野 和徳		
指導目標						
1. 生物や生物に見られるいろいろな現象への関心を高める						
2. 生物学的に探求する能力と態度を育てる						
3. 生物の基本的な概念を理解させ、科学的な見方や考え方を養う						
スクーリング	全 35 回	面接指導： 9回 講義： 26回	教科書	数研 改訂版 新編 生物基礎		
レポート	全 8 回	添削指導： 6回 その他： 2回	学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	中間・期末あり	学期： 1回	副教材	なし		
定期試験の 評価割合	33 %	その他の評価の観点 提出物、授業態度	評定算出方法	100法5段階評定		
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/11	火	生物の多様性		○	第1回(5/16)
2	4/18	火	生物の共通性とその由来		○	
3	4/25	火	顕微鏡の使い方	○		
4	5/9	火	マイクロメーターの使い方と細胞の長さ計測	○		
5	5/16	火	細胞のつくり	○		第2回(6/13)
6	5/23	火	動物細胞		○	
7	5/30	火	植物細胞	○		
8	6/6	火	生物の共通構造		○	
9	6/13	火	中間テスト		○	第3回(7/11)
10	6/20	火	テスト返却		○	
11	6/27	火	生命活動とエネルギーと代謝と酵素	○		
12	7/4	火	光合成	○		
13	7/11	火	呼吸	○		第4回(9/26)
14	9/5	火	ATPを介したエネルギーの流れ		○	
15	9/12	火	ミトコンドリアと葉緑体		○	
16	9/19	火	遺伝情報を担う物質DNAとその構造		○	
17	9/26	火	期末テスト		○	第5回(11/7)
18	10/3	火	テスト返却		○	
19	10/17	火	遺伝情報とタンパク質の合成		○	
20	10/24	火	細胞分裂とDNA	○		
21	10/31	火	DNAモデルの製作	○		第6回(12/5)
22	11/7	火	細胞分裂と遺伝情報の分配		○	
23	11/14	火	細胞の分化と遺伝情報、遺伝子とゲノム		○	
24	11/21	火	動物の体と恒常性、脊椎動物の体液と循環		○	
25	11/28	火	中間テスト		○	第7回(1/16)
26	12/5	火	テスト返却		○	
27	12/12	火	腎臓と肝臓の役割、自律神経系と内分泌系		○	
28	1/9	火	からだを守るしくみ(免疫)		○	
29	1/16	火	自然免疫と適応免疫		○	第8回(2/6)
30	1/23	火	免疫とさまざまな病気		○	
31	1/30	火	発生とその成り立ち、発生構造の遷移と再生		○	
32	2/6	火	期末テスト		○	
33	2/13	火	テスト返却		○	第8回(2/6)
34	2/20	火	気候とバイオーム、IPCCと気候変動		○	
35	2/27	火	物質の循環とエネルギーの流れ		○	

2023年度年間教育計画

面接指導施設：東海文化高等専修学校

教科	科目	期間	担当者
保健体育	体育	単位数：2単位 [標準単位：7単位] 年間	山下和美
指導目標 1. 基礎運動の実践を通じて体力向上 2. 協調性を養う			
スクーリング	全 35 回	面接指導：8回 講義：26回	教科書 大修館スポーツ
レポート	全 8 回	添削指導：6回 その他：2回	学習図書 自校作成の教材資料を使用
定期試験	あり	学期：1回	副教材 なし
定期試験の評価割合	%		評定算出方法 100法5段階評定

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート(締切期日)
1	4/17	A	オリエンテーション	○		第1回(5/22)
2	24		準備体操、集団行動		○	
3	5/8		"	○		
4	15		"		○	
5	22		体力テスト		○	第2回(6/19)
6	29		"		○	
7	6/5		バレーボール	○		
8	12		"		○	
9	19		"		○	第3回(7/10)
10	26		"	○		
11	3/3		"		○	
12	10		"		○	
13	17/4		"		○	第4回(8/25)
14	11		サッカ-		○	
15	25		"		○	
16	10/2		"		○	
17	16		"		○	第5回(9/27)
18	23		"		○	
19	30		"		○	
20	11/6		"	○		
21	13		体力テスト		○	第6回(12/1)
22	20		"	○		
23	27		バドミントン		○	
24	12/4		"	○		
25	11		"	○		第7回(1/22)
26	18		"		○	
27	21	木	"		○	
28	1/15	A	"		○	
29	22		バスケットボール		○	第8回(2/26)
30	29		"		○	
31	2/5		"		○	
32	19		"		○	
33	26		"		○	第8回(2/26)
34	3/4		"		○	
35	7	木	"		○	

2023年度年間教育計画

面接指導施設：東海文化高等専修学校

教科	科目		期間	担当者		
社会	地理A	単位数： 35 単位 [標準単位： 単位]	年間	萩原 達也		
指導目標 地図上の位置や時差の計算といった基本を抑え、他国の文化や産業についてアクティブラーニングを通し学ぶ。 2 ヨーロッパや東南アジアの工業や商業の発展に触れ、日本の工業や商業の比較をし、違いを理解する。						
スクーリング	全 35 回	面接指導： 8 回 講義： 23 回	教科書	地理A		
レポート	全 8 回	添削指導： 6回 その他： 2回	学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	あり	学期： 2回	副教材	地理A ノート		
定期試験の評価割合	70 %		評定算出方法	100法5段階評定		
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート(締切期日)
1	4/14	金	オリエンテーション ガイダンス	○		第1回(5/26)
2	4/21	金	地上の現象と地球上の位置 経度の違いと時差	○		
3	4/28	金	球面と平面の世界		○	
4	5/12	金	国家の領域と国境		○	
5	5/19	金	日本の領域と領土問題		○	第2回(6/16)
6	5/26	金	結びつきを強める現代世界		○	
7	6/2	金	拡大する世界の貿易		○	
8	6/9	金	まとめ	○		
9	6/16	金	テスト			第3回(6/23)
10	6/23	金	世界を結ぶ交通		○	
11	6/30	金	世界を一つに結ぶ通信		○	
12	7/7	金	観光と人の移動のグローバル化		○	
13	7/14	金	世界の大地形と人々の生活		○	第4回(9/22)
14	9/1	金	山地・平地の地形と人々の生活		○	
15	9/8	金	海岸の地形と人々の生活		○	
16	9/15	金	氷河地形・カルスト地形・乾燥地形と人々の生活	○		
17	9/22	金	まとめ		○	第5回(11 / 10)
18	9/29	金	テスト		○	
19	10/6	金	生活と気候のかかわり		○	
20	10/13	金	熱帯の気候と人々の生活	○		
21	10/20	金	乾燥帯の気候と人々の生活		○	第6回(12 / 8)
22	10/27	金	温帯の気候と人々の生活		○	
23	11/10	金	亜寒帯・寒帯の気候と人々の生活		○	
24	11/17	金	生活を支える世界の農業	○		
25	11/24	金	まとめ	○		第7回(1 / 26)
26	12/1	金	テスト			
27	12/8	金	生活を支える世界の工業		○	
28	12/15	金	生活と文化のかかわり		○	
29	1/12	金	中国の自然環境		○	第8回(2 / 23)
30	1/19	金	中国の歴史と社会		○	
31	1/26	金	巨大な人口を支える農業と農民		○	
32	2/2	金	まとめ	○		
33	2/9	金	テスト			